

第1回 夢かれん地域連携推進会議 議事録

1. 一般情報

- 日時：2026年3月3日 10:00
- 場所：グループホーム夢かれん
- 主題：第1回 夢かれん地域連携推進会議
- 参加者：
 - 福祉施設管理者
 - 行政職員
 - 利用者ご家族
 - 地域関係者
 - 利用者代表
 - グループホーム夢かれん 管理者（事務局）近藤計6名

2. 会議の目的

- グループホーム「夢かれん」の運営状況を関係者と共有し、透明性を高める。
- 地域連携推進会議の設置要項について説明し、承認を得る。
- 参加者からの意見や質問を収集し、今後の運営改善に繋げる。
- 利用者や家族、地域関係者との連携を強化する。

3. 議論された内容／取り上げられたポイント

- 運営状況の説明：
 - 事業所概要：
 - 3つのユニットで構成（第1：1階3名、第2：2階9名、第3：借上アパート5名）。定員は合計17名。
 - 費用：
 - 食費：朝食・昼食 各200円、夕食 400円（実費）。
 - 家賃：全ユニット一律29,000円/月。
 - 光熱費：実費。
 - 外部サービス：
 - 外部サービス利用型のグループホームである。

- 居宅介護サービスの契約先が、3月末で「ながさわ」から廃業に伴い、令和8年4月1日より「グリーンコープわかば」に変更予定。
- **利用者データ（2026年3月3日時点）：**
 - **男女比：**男性11名（65%）、女性6名（35%）。
 - **年齢構成：**20代1名、30代2名、40代1名、50代7名、60代5名、70代1名。50代が最も多い。
 - **障害種別：**知的障害5名、統合失調症5名、双極性障害2名、発達障害2名、高次脳機能障害1名、てんかん1名、パーキンソン病1名。
- **地域連携推進会議 設置要項について：**
 - **構成員：**利用者、家族、地域関係者、福祉・経営の有識者、行政担当者と構成。
 - **任期：**1年（再任可能）。
 - **開催頻度：**年1回以上を予定。今後も施設見学と同日開催とする方針で合意。
 - **議事録について：**
 - 事務局（夢かれん）で作成し、推進委員に共有。
 - 個人名などを伏せた上で、ホームページ等で公開予定。
 - 議事録署名人として地域住民代表者が推薦され、承諾された。
- **質疑応答・意見交換：**
 - **利用者からの意見：**
 - 集団生活でのストレスはあるが、利用者同士での友人関係が重要だと感じている。
 - 日中の内職作業（建築部品組立など）が生活のメリハリに繋がっている。
 - 外出の門限が22時であり、一般の方と変わらない自由な生活ができている。
 - 自治会の班長を務めており、地域の清掃活動（草引き、ゴミ拾い）にも他の利用者と共に積極的に参加している。
 - **日中活動について：**
 - 夢かれん就労B作業のほか、一般就労（障害者枠）名、パート・アルバイト等など、外部で就労している利用者もいる。

- 夢かれん以外の事業所を利用している人もおり、活動内容は多様。
- 高齢化と移行支援：
 - 利用者が高齢化し、活動が困難になった場合、軽費老人ホームなど高齢者施設へ移行した実績がある。その際は、職員や相談員が連携して本人の希望に沿ってフォローを行う。
- グループホームの需要：
 - 防府市内ではグループホームの数が不足しており、需要が供給を上回っている状況（行政職員より）。
 - 親の高齢化を機に、50代前後で入居を検討するケースが一般的。

4. 決定事項等

- 決定事項：
 - 会議の開催形式：今後も「施設見学」と「会議」を同日に開催する。
 - 議事録署名人：地域関係者が担当する。
 - 議事録の公開：個人情報を保護した上で、ホームページ等で公開する。

5. 次回会議について

- 次回会議：来年度（2027年3月まで）に年1回開催予定。
- 日程調整：事務局より、後日改めて日程調整の連絡を行う。